

「地域包括ケアシステムにおける建築士の役割を考える」

超高齢化社会を迎える日本では、これから誰もが「介護する」または、「介護を受ける」立場を経験する事になります。既に向き合われている方もいらっしゃるかもしれません。

今回の勉強会では、居宅介護支援事業についてお話を伺い、介護保険サービスの一つである「居宅介護住宅改修費の支給」を利用して行なう住宅改修について学び、建築士にできる事を模索したいと考えております。

【勉強会プログラム】

- 18：00～18：40 居宅介護支援事業者のお話
講師：社会福祉法人 長命荘 桐山真由美氏
- 18：40～18：50 質疑応答
- 18：50～19：00 休憩
- 19：00～19：50 「居宅介護住宅改修費の支給」を利用した住宅改修のお話
講師：DESIGN OFFICE REI 清水麗子氏
- 19：50～20：00 質疑応答
意見交換会

開催日：令和3年2月17日（水）

場所：奈良県建築士会1階会議室より ZOOM 配信

時間：18：00～20：00

定員：20名（オンライン参加）

申込：奈良県建築士会 事務局

*裏面の申込書に記載の上、FAXにてお申込みください。

締切：令和3年2月3日（水）

※参加される方は、事前に ZOOM の設定をお願い致します。設定方法が分からない方は申込時に一言お書き添えください。後日、メールにて設定マニュアルを送信いたします。

【講師プロフィール】



桐山 真由美 (きりやま まゆみ)

社会福祉法人 長命荘 所属

フォレスト居宅介護支援事業所 主任

保有資格：介護支援専門員・社会福祉士・

介護福祉士・宅地建物取引主任者

経歴：経営学部卒業後 営業職

社会福祉士養成校を経て特別養護老人ホームに入職

東北福祉大学大学院修士課程（通信：福祉経済）修了

10年ほど前から奈良県にて介護支援専門員業務に就く



清水 麗子 (しみず れいこ)

デザインオフィスレイ代表

NPO 法人ふくてっく副理事長

大阪市民後見人幹事

大阪デザイナー専門学校 IC 学科非常勤講師

ポリテク兵庫住リフォーム科福祉住環境整備非常勤講師

経歴：1987年デザインオフィスレイ設立。

1995年阪神淡路大震災を契機に高齢者や障害者・福祉施設等の配慮を必要とする人の住環境整備に関わるようになる。

パラレルワーク：1995年より福祉機器住宅研究会（現：NPO 法人ふくてっく）に参加し25年が経つ。NPO 法人ふくてっくでは、

行政から委託された介護保険適正化事業の高齢者宅訪問調査、介護支援専門員向け研修会講師も12年継続して担当する。

また、大阪市住まい情報センターとのコラボ事業として、市民向けの啓発講座「必要になる前に知っておこう介護保険住宅改修」「たかが手すり・されど手すり」も担当している。

「地域包括ケアシステムにおける建築士の役割を考える」勉強会 参加申込書 FAX : 0742-33-4333

氏名 [] 所属 [] 支部 []
電話 [] *当日連絡がとれる連絡先
メールアドレス [] CPD [] *CPD 単位取得中

* 講師の方への質問等、ご記入ください。

※参加される方には、主催者アドレス (teraoka-h@snow.plala.or.jp) から、ご招待メールを送信します。迷惑メール設定等
されている方は、このメールを受信できるようにしてください。届いた招待メールより当日オンライン参加をお願いします。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急遽変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。